

会 議 録

会 議 の 名 称		川島町水防協議会
開 催 日 時		令和6年9月13日(金)午後6時30分
開 催 場 所		川島町役場 2階 大会議室
議 題		(1) 令和6年度水防計画及びハザードマップについて
公開・非公開の別		公 開 ・ 非公開 ・ 一部非公開
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	飯島和夫、石島一久、関口敬氏、藤間隆、内野修一、石川勉、江間裕一、小久保聡、石川和貴、田中宏、笹岡稔、高野裕幸、間下裕秋、浅見輝男、小谷野正道、小島大輔、黒圖諭志、深谷昌克、利根川浄、山元秀一、小高尚之、小川敏晴、嶋田徹、神田勝美、安田照男
	事務局職員	総務課 防災対策室：伊藤主幹、河野主査、村田主任
配 布 資 料		会議次第 水防協議会委員名簿 令和6年度水防計画の改訂について
審議会等の内容・概要		
1	開会	伊藤主幹
2	委嘱状交付	委員改選。代表として笹岡水防団長に町長から手渡しする。
3	あいさつ	町長、水防団長
	会議の成立	川島町水防協議会条例第5条第2項により、委員の2分の1以上の出席を満たしているため、本日の会議は成立とします。
	会議録署名 委員の依頼	会議録署名委員を高野水防団副団長、間下水防団副団長に依頼する。 【出席者全員により承認】
4	議題	議事進行：水防協議会会長
	(1) 令和6年度水防計画及びハザードマップについて	・令和6年度川島町水防計画について、主な修正点を事務局より説明を行った。

1. 入間川流域の予報警報区の分割について

入間川流域予報警報区は、5河川（入間川、越辺川、小畔川、都幾川、高麗川）6観測所（小ヶ谷、菅間、入西、八幡橋、野本、坂戸）が1つ予報警報区と広範囲なっており、どこが危険な箇所か分かりにくかったため、予報警報区の分割を行った。分割後は、入間川、小畔川を1つ予報警報区として、基準水位観測所を菅間、小ヶ谷、八幡橋とした。越辺川、都幾川、高麗川をもう一つの予報警報区として、基準水位観測所を天神橋、高坂橋、入西、野本、坂戸とした。

越辺川と高麗川及び越辺川と都幾川の合流地点後の水位が観測することが困難な状況であったことから、より正確な河川の水位の状況を観測するために新たに高坂橋と天神橋の基準水位観測所を設けた。

2. 基準水位観測所の水位の見直しについて

河川の改修工事により野本基準水位観測所における避難判断水位及び氾濫危険水位の変更を行った。

3. 災害協定の締結について

町は、令和6年1月12日に株式会社セキ薬品と「災害時における応急生活物資の供給に関する協定」を締結した。その他、埼玉県水防計画に準じて、必要な見直しを行った。

4. 水防計画の改訂に伴うハザードマップの更新について

現行の町の洪水・地震ハザードマップは、令和3年3月に発行したが、以降の法改正や基準に見直し、町の取り組み状況を踏まえてリニューアルを実施する。


主なりリニューアルは3点となる。1点目は、高坂橋及び天神橋の基準水位観測所の追加及び野本等の基準水位の見直し。2点目は、警戒レベル4の避難勧告及び避難指示が災害対策基本法の変更による避難指示への一本化への対応等。3点目は、協定締結による避難場所の追加。

《質疑応答》

・質疑なし

【出席者全員により承認】

5 閉会 伊藤主幹

署名	高野 裕幸 
	間下 裕秋 